

S・M・C

Shizuoka Medical Communication

治験って知っていますか！



SPを使ったCRC研修風景（浜松医科大学にて）

〔治験とは〕

「くすり」は私たちの病気の治療に欠かせないものです。これまで、世界中で新しい薬が数多く生み出され、治らなかった病気が治るようになったり、手術をしなけりばならなかったものがしなくてもすむようになったりして、多くの人々はその恩恵を受けています。

新しい薬が世の中に出てきて、多くの患者に用いることができるためには、健康な人や一部の患者の協力を得て、人権を尊重しながら、安全性と科学性を十分配慮した計画に従って、薬の効果やこのましくない作用を調べる試験を必ず行なう必要があります、この試験を「治験」と呼んでいます。

現在、皆様が使用している薬も「治験」が行われて初めて国（厚生労働省）から薬として認められ発売されています。

治験コーディネーター

治験では、できるだけ同じ条件での試験や治療成績を収集し、科学的な方法で調るため、厳し

いルールが定められています。

そのルールを守り、治験が円滑に実施されるよう医師を補助し、全体をコーディネートする人を治験コーディネーター（CRC: Clinical Research Coordinator）といいます。

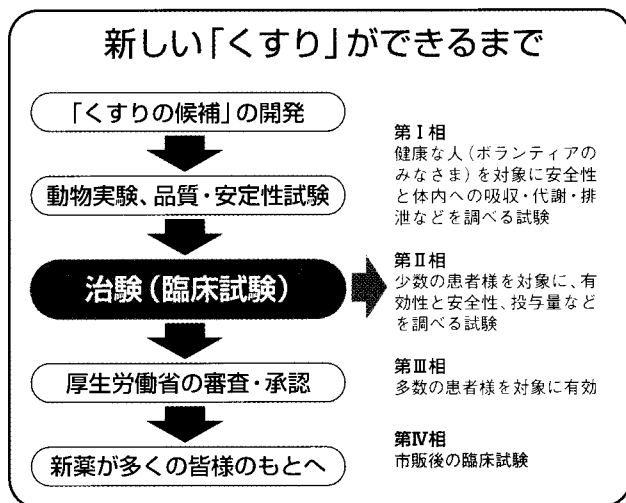
CRCとしては、看護師、薬剤師、検査技師、栄養師、歯科衛生士、ソーシャルワーカーなど多くの職種が関わり、それぞれの職種の専門性を生かして業務を行っています。

〔SMCと治験〕

CRCの業務の一つに「インフォームド・コンセント取得の補助」があり、そのためのカウンセリング技術が要求されます。

私たち静岡医療コミュニケーション研究会(SMC)では、SP（模擬患者）を用いたロールプレイによる医療者の研修のお手伝いをしていますが、平成14年度からCRC研修にも参加し、医療従事者のコミュニケーション技術向上に寄与しています。

（現在インフォームド・コンセントは納得医療と訳される事が多いようです。）



静岡県立大学看護学部特別講演

平成14年7月18日、静岡県立大学看護学部において医療コミュニケーション・セミナーを開催し、参加学生210名という今までにない多数の参加者を得、模擬患者の演技にも熱が入りました。

午後1時からの講演会は、「なぜ、今コミュニケーションなのか」と題した藤崎先生の講義から始まり、休憩をはさんで代表学生とSPのコミュニケーション・セッションが実演され、5時までという長時間に及びました。

配布したアンケートにも丁寧に答えて頂き、貴重なご意見を多数頂きました。

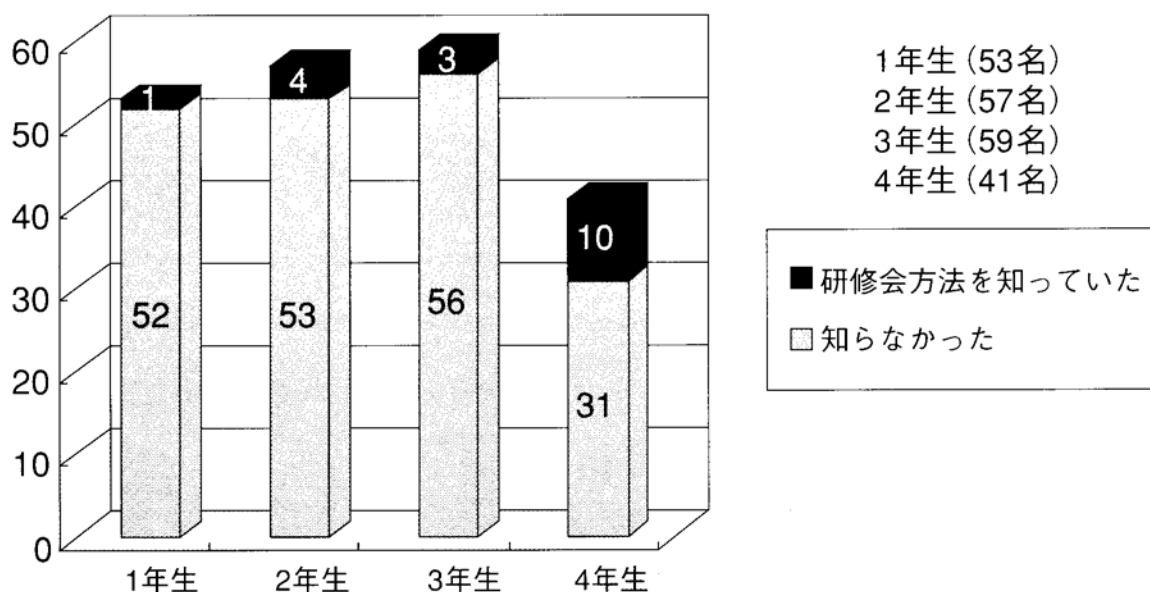
言葉は違えども、この様なセミナーの必要性を充分に感じ、真剣に患者と向き合おうとしている学生の姿に、心打たれる思いがしました。

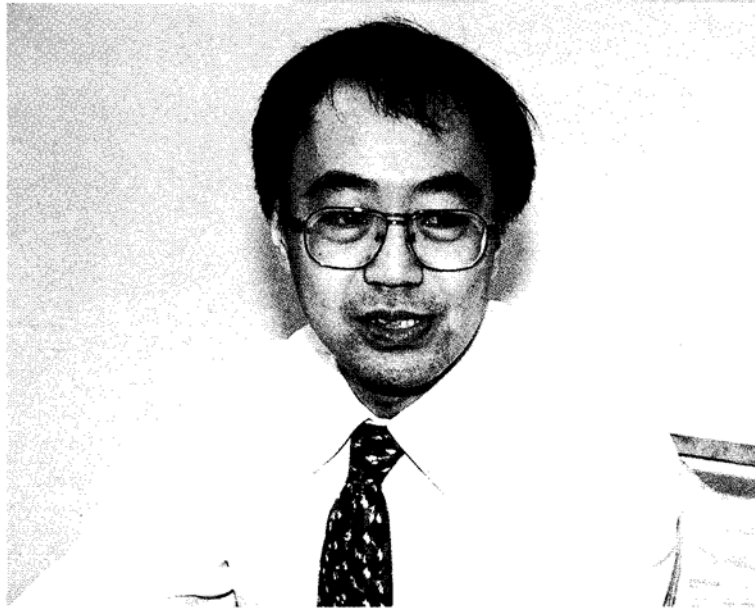
本来は、全ての方の意見をお出ししたいのですが、紙面の都合上、集計という形で項目毎、下記にまとめさせて頂きました。

今回の研修会に参加してどう思いましたか？

- *特に一年生に、良かった、楽しかった、面白かったが多かった。
- *全体として、はじめて見た、新鮮に感じたとの意見が多い。
- *学年が上がるに連れて楽しかっただけでなく、勉強になったと言う記述が増えた。

研修会参加数と認知数





また講習を受けたいと学生たちに評判だった

岐阜大学医学部医学教育開発研究センター

バーチャルスキル部門助教授 藤崎和彦先生

この研修会が 今後の仕事(学習)に役立と思いますか？

* 99%の学生が役立つと答えていた。

* 実習の始まる二年生は実習に生かしたいと答え、3、4年生は実習の前に行うのが良いと答えていた。

今回の研修を受けて あなた自身が今後気をつけたい事は？

* 殆どの学生がコミュニケーションの大切さと答え、患者に傾聴し共感する自らの姿勢を今後の目標と記述していた。

その他、研修会で気づいた事

* 先生の講義の面白さ、分かりやすさを上げ、コミュニケーションについてこういった形の講義は始めてだとの記述が多かった。

* 模擬患者は本物のようで自分たちだけでやっているよりリアリティがあった。

* 3年生に栄養科の学生がいた様で何人かが栄養士バージョンを希望していた。

* 定期的な開催を望む記述が幾つかあった。

* 人数の多さ、開催会場についての不満意見も幾つか見受けられた。

* 今後このような会、セミナーにまた参加したい、と多数が答えていて、関心の高さが伺えた。

平成 14 年度私たちの活動

月 日	研 修 名	会 場	備 考
4月3日(水)	新人看護師研修会	静岡県立総合病院	S P 3名参加
4月13日(土)	総会準備	アイセル	
4月20日(土)	藤枝市立総合病院セミナー	藤枝市立総合病院	S P 2名参加
4月21日(日)	平成14年度総会	静岡市保健所	
5月19日(日)	シナリオ検討会	静岡市中央福祉センター	
6月8日(土)	定例会 S P 練習会	静岡市中央福祉センター	
7月18日(木) 午前	SP研修会	静岡市中央福祉センター	藤崎先生来静
午後	静岡県立大学看護学部セミナー	静岡県立大学	S P 2名参加
8月27日(火)28日(水)	岐阜大学医学教育セミナー	岐阜大学医学部	
9月14日(土)	藤枝市立総合病院セミナー	藤枝市立病院	S P 2名参加
9月23日(月)	定例会 S P 練習会	静岡市中央福祉センター	
10月13日(日)	OSCE練習会	研究会事務所	
10月14日(月)	OSCE練習会	研究会事務所	
10月15日(火)	浜松医科大学治験セミナー	浜松医科大学	S P 1名参加
10月20日(日)	OSCE練習会	研究会事務所	
10月26日(土)	浜松医科大学OSCE	浜松医科大学	S P 6名参加
11月16日(土)	藤枝市立総合病院セミナー	藤枝市立病院	S P 2名参加
11月17日(日)	定例会 S P 練習会	静岡市中央福祉センター	
12月4日(水)	静岡県看護協会セミナー	静岡市医師会館	S P 1名参加
12月5日(木)	静岡県立大学薬学部セミナー	静岡県立大学	S P 1名参加
12月8日(日)	S P 研修会	研究会事務所	藤崎先生来静
12月17日(火)	浜松医科大学看護師セミナー	研究会事務所	S P 1名参加
12月21日(土)	藤枝市立総合病院セミナー	藤枝市立病院	S P 2名参加
1月12日(日)	定例会 S P 練習会	静岡市中央福祉センター	
1月15日(火)	浜松医科大学治験セミナー	浜松医科大学	S P 1名参加
2月2日(日)	OSCE練習会	研究会事務所	
2月9日(日)	OSCE練習会	研究会事務所	
2月16日(日) 午前	定例会 S P 練習会	静岡市中央福祉センター	
午後	OSCE練習会	研究会事務所	
2月18日(火)	浜松医科大学看護師セミナー	浜松医科大学	S P 1名参加
2月22日(土)	浜松医科大学OSCE	浜松医科大学	S P 6名参加
3月9日(日)	定例会 S P 練習会	静岡市中央福祉センター	

この会に興味のある方は下記事務所までご連絡ください

発行

静岡医療コミュニケーション研究会事務所 代表 森田 みつ子

〒420-0882 静岡市安東1-22-25 TEL・FAX 054-248-0348

E-mail mrtmtk2000@hotmail.com

後援：静岡市保健所・保健所総務課